



日本共産党大田区議会議員

大竹辰治 ミニレポート

発行 大竹辰治事務所
 日本共産党 区議会控室
 大田区蒲田 5-13-14
 電話(5744) 1 4 7 7
 事務所 大田区西蒲田5-9-12
 電話(3735) 2 6 1 1
 自宅 大田区東矢口3-11-19
 電話(3736) 4 2 0 2
 E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp
 http://www10.ocn.ne.jp/~tootake/



日本共産党9名全員当選 公約実現のため全力でがんばります

24日投票。翌25日開票で行われた大田区議会議員選挙で、日本共産党大田区議団は前回比1議席増（改選比2議席増）の9名全員当選を果たし、大田区議会議員選挙での全員の議席獲得は16年ぶりとなりました。私は2634票を獲得し6期目の当選となりました。選挙後、皆さんとの約束である〇認可保育園増設で待機児解消〇特養ホーム増設で待機者解消〇高齢

者の医療費ゼロの3つのゼ口実現のために全力を尽くします。

公正な議会運営の 要請書提出

日本共産党大田区議団は、新議会のスタートにあたり、地方自治法の精神にたち大田区議会がその役割を発揮するため、少数会派も含めすべての会派の意見が反映できる議会にすることをはじめとした「大田区議会における議会運営についての提案」をおこないました。

しかし、改選後の議会の運営の大枠を決める各会派代表者会議が、6日から4回行なわれましたが、自民、公明、民主の各党は、議会役職から少数会派や日本共産党を排除する、全国に例のないこの4年間の異常な議会運営を改めよう



としていません。

日本共産党区議団は12日、公正な議会運営について、少数会派と懇談しました。翌日13日に、懇談で確認した内容を要望書にして、日本共産党区議団9名と少数会派7名、合計16名が連名で、自民、公明、民主の会派代表者宛に提出しました。

・議会の運営の議論には、すべての会派の意見が反映出来るようにすること。

・委員会の正副委員長等は、会派議員数に応じて選出し、交渉会派以外も適宜配分すること。

・その他、質問時間制限を見直し、割り振りは個々の裁量に委ねる。

法律相談

顧問弁護士による無料法律相談です。
 お気軽にご利用ください(毎月第2水曜日)

6月8日

午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所 (西蒲田大城通り)

事前にお電話くださいTEL (3735) 2 6 1 1

第82回メーデーに 2万1千人(代々木公園)



5月1日、第82回メーデーが東京・代々木公園で2万1千人が集いました。東日本大震災の被災地、岩手、宮城、福島の被災県や被災地をはじめ全国各地で開催されました。

大震災をのりこえ新しい社会をめざす国民的運動を

志位和夫委員長が共産党を代表してあいさつをしました。3つの国民的運動を呼びかけました。

1、被災者支援と復興のための

国民運動です。被災地の実態を無視した「上からの押し付け」の復興ではなく住民合意で実施は市町村と県・国が連携をしてすすめることが大切です。

2、原発事故の収束に総力をあげると共に、原発政策の根本的転換を求める国民的運動を進展させる。

3、国民の暮らしと権利を守る

宮城県東松島市・福島県いわき市

党議員団が被災地へ視察

日本共産党大田区議団（大竹、清水、佐藤区議、梶谷事務局員）は、5月10・11日の2日間、宮城県東松島市、福島県いわき市を視

「ルールある経済社会」めざすたかいをあらゆる分野で発展させること。

これから皆さんと力を合わせ、復興に全力をあげるとともに働くルールを強化して、賃上げを行い、「普通に働けば普通にくらせる社会」にするためにがんばります

察しました。

東松島市では、日本共産党長谷川市議の仲介で、阿部市長、総務部長と懇談することができ、市長が「職員削減をしたバチがあつたと思っている」と語っていました。

「災害時に大きな役割を果たすのが、市職員のマンパワーであることが今回の大震災で痛感されている。大震災から約1ヶ月間職員は家や家族を失った職員も大勢いた中で庁舎に泊り込みで対応をしてきた。市ではこの間42人の職員を削減したが、現在大田区を初め他自治体から43人分の職員を派遣してもらっている」と言われたことが印象的でした。

大震災から2ヶ月を過ぎててもま



被害の大きかった大曲地域(東松島市)

だ瓦礫の山が残っている現地での光景は、想像を絶するものでした。大震災を教訓に区の防災計画を抜本的に見直させるため全力でがんばります。

臨時会・定例会日程(案)

5月23日	臨時会(1日目)
5月24日	連合審査会(1日目)
5月25日	連合審査会(2日目)
5月26日	常任委員会
5月30日	臨時会(2日目)
6月2日	請願陳情締切
6月9日	本会議(1日目)
6月10日	本会議(2日目)
6月13・14日	常任委員会
6月16日	特別委員会
6月20日	本会議(3日目)

大震災から2ヶ月を過ぎててもま